

極地に挑むことが誰かの心を豊かにする

写真家 上田優紀



プロフィール

上田優紀



写真家。1988年、和歌山県出身。大学を卒業後、24歳の時に世界一周の旅に出発し、1年半かけて45カ国を周る。帰国後、株式会社アマナに入社。2016年よりフリーランスとなり世界中の極地、僻地を旅しながら撮影を行なっている。2018年アマ・ダブラム(6852m)、2019年マナスル(8163m)、2021年エベレスト(8848m)登頂。近年はヒマラヤだけでなく、水中や南極まで活動を広げている。

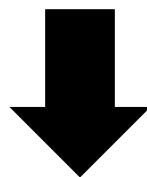
写真集

- 2018年 「Ama Dablam」
- 2022年 「空と大地の間、夢と現の境界線 —EVEREST—」
- 2024年 「SKY LAND SEA」

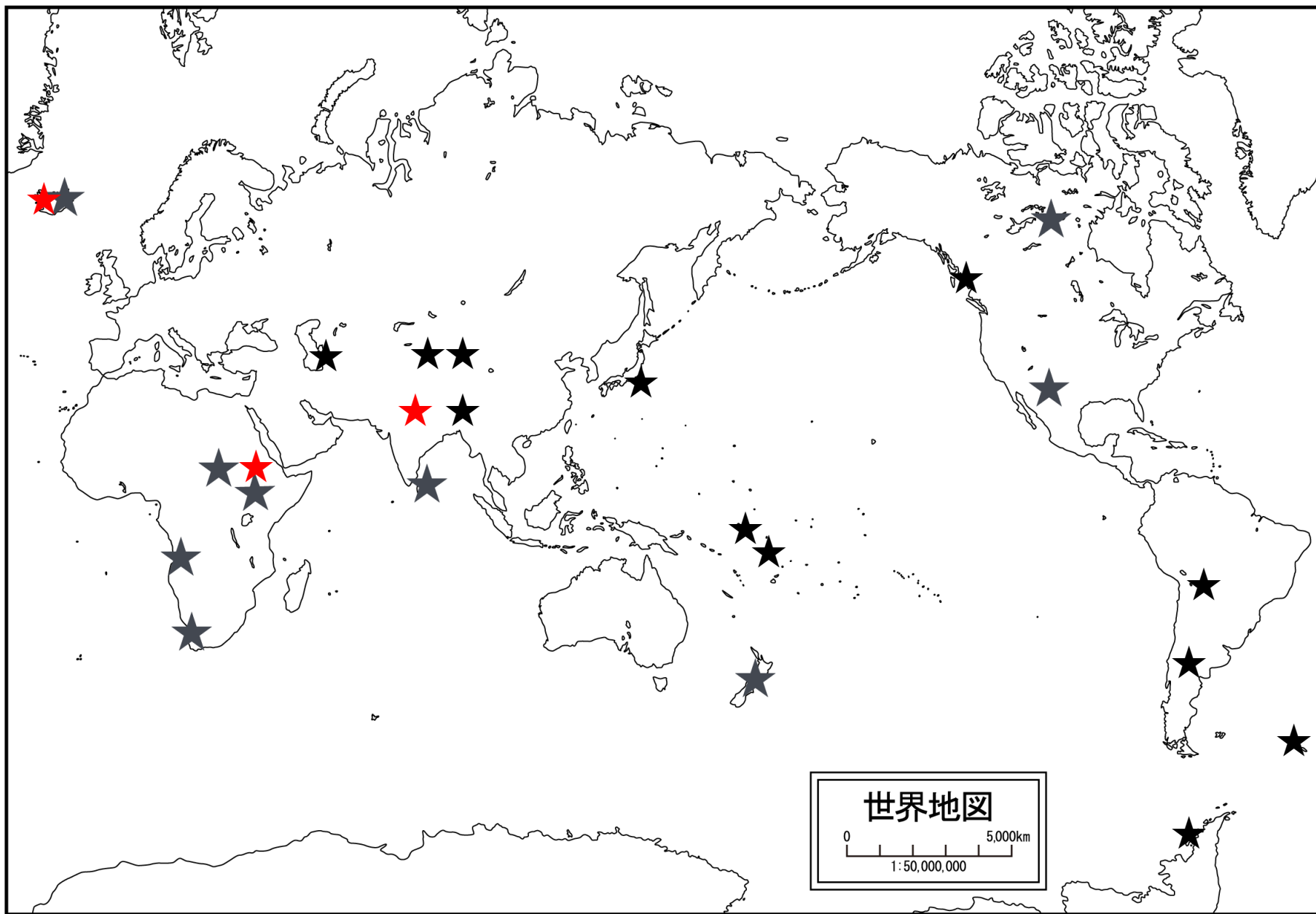
写真展

- 2019年 キヤノンギャラリー銀座、名古屋、大阪 「Ama Dablam」
- 2020年 キヤノンギャラリー品川、大阪 「MANASLU」
- 2022年 代官山蔦屋書店「空と大地の間、夢と現の境界線 —EVEREST—」
- 2023年 調布市文化会館たづくり「2860－8848」
- 2023年 DNPプラザ「エベレスト ～宇宙にいちばん近い景色～」
- 2023年 BEAMS六本木ヒルズ「SKY / LAND / SEA」

あらゆる自然風景を記録する



想像もできない風景は人の心を豊かにする

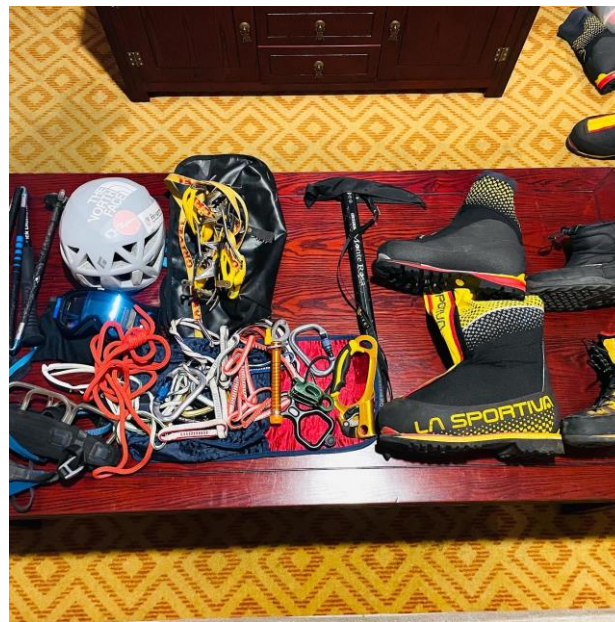


エベレスト

What's エベレスト？

- ・ 世界最高峰 ➡ 標高8,848m
- ・ 登山料も世界一 ➡ 約500～1000万円
- ・ 登るのに何日？ ➡ 約 2 ヶ月
- ・ 過酷な環境 ➡ デスゾーン

持っていくもの



- 食糧
- 登山道具
- カメラ類
- 衣類
- その他













































アートとは？



生命活動と直結していないが、それによって心が満たされるもの

宇宙への挑戦 = アート

